



青柳小学校だより

令和7年度-7号

仲よく やりぬく たくましい子

令和7年(2025年)9月22日発行 文責 校長 越智弘子



学習参観に来ていただき、ありがとうございました。

ようやく暑さが収まり、心地よい秋風を感じる季節となりました。暑さ指数(WBGT)も下がり、子どもたちが外遊びをする姿も見られるようになりました。保護者や地域の皆様には、日ごろから本校の教育活動にご協力いただき、ありがとうございます。

9月17日(水)には、多くの保護者の方に、中江藤樹に関連する地域教材を用いた道徳の授業を参観していただきました。1,2年生は「貌言視聴思」、3年生は「そばやのかんばん」、4年生は「あかぎれ膏薬」、5年生は「遺徳を守る人」、6年生は「馬方又左衛門」、ふじ学級は「大野了左を教える」の話を通して、道徳的価値に迫る授業を行いました。地域に伝わる教材を用いた授業は、子どもたちにとって深く印象に残るようです。ご家庭でも、授業で学んだことをお子さまとの会話の中で話題にいただけると幸いです。

地域の方や専門家から学ぶ学習をたくさん行っています。

本校は、学校運営協議会を設置したコミュニティ・スクールです。学校運営協議会では、学校運営方針について、教職員と学校運営協議会委員が熟議をしています。そして、多くの地域の方に教育活動に関わっていただいています。

9月には、2,3,5,6年生のチャレンジタイム(紙相撲、竹ぼっくり、お手玉作り、縄ない、籠あみ)でお世話になりました。また、5,6年生は、びわ湖ホールより声楽家を招いて、アンサンブルコンサートと歌唱指導をしていただきました。3,4年生は、「スマホ・ネット教室」を人権擁護委員の方にお世話になって実施しました。教員だけでなく、それぞれの分野に詳しい方から学べる子どもたちは、幸せだと感じています。



縄ないに挑戦しました



かご編みを教わりました



竹ぼっくりを作って歩きました。

10月の予定

10月 2日(木) 全校集会

地域の方との除草作業

13:30~15:00

3日(金)委員会活動

6日(月)5,6年 国スポ観戦

(ウエイトリフティング)

7日(火)読み聞かせ

10日(金)代表委員会

11日(土)A.C.稲刈り 10:00~

17日(金)運動会前日準備

18日(土)運動会・引き渡し訓練

20日(月) 振替休業日

21日(火)~24日(金) PTA あいさつ運動

24日(金)~25日(土) 6年 修学旅行(広島)

27日(月) 6年 振替休業日

28日(火) 3年 スーパーマーケット見学

30日(木) 5年 エプロン作り(保護者支援)

31日(金)クラブ活動

第4回 PTA 三役・正副委員長会・第5回代議員会

PTA 環境整備作業
お世話になり、
ありがとうございました。

9月20日(土)に PTA 厚生委員会主催、第2回環境整作業を行いました。夏の間に伸びた運動場の雑草を刈り取ることは大変な作業でしたが、多くの保護者にご協力いただき、運動場はきれいになりました。誠に、ありがとうございました。

令和7年度全国学力・学習状況調査結果分析

4月に6年生が実施しました学力・学習状況調査の結果を基に、授業改善を行い、学力向上に努めていきます。読書活動や国語科を中心とした「書く活動」に力を入れている成果が見られました。ご家庭でも、学習に取り組む時間を確実に取っていただき、学校とご家庭が連携して、子どもたちの学力の向上に努めていきたいと考えています。

<国語> ○身に付いている力

- ・目的や意図に応じて、自分の考えが伝わるように書く力。
- ・目的に応じて、文章と図表を結び付けるなどして、必要な情報を見つける力。
- ・世代による言葉のちがいに気付く力。

▲伸ばしたい力

- ・文章全体の構成を捉えて要旨を把握する力。
- ・目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり、関連付けたりして、伝え合う内容を検討する力。
- ・漢字を文の中で、正しく使う力。

◇改善策

- ・話の内容を読む時は、次の点に留意して内容を捉えるようにする。
 - ①話の目的を意識して読む。
 - ②繰り返されるキーワードに集中する。
- ・文の意味を捉えて正しい漢字が使用できるように、使用例を用いて学習を行う。

<算数> ○身に付いている力

- ・伴って変わる2つの数量の関係に着目し、必要な数量を見い出す力。
- ・小数と整数の加法で考える時の共通する単位を捉える力。

▲伸ばしたい力

- ・平行四辺形や台形の性質を基について理解し、作図する力。
- ・分数の足し算や百分率と小数の関係を理解する力。

◇改善策

- ・図形の性質について、基本的なことを捉え、コンパスや定規を使って、作図できるようにする。
- ・日常の具体的な場面に即応して考えるなど、数学的な視点と日常生活の視点を往還しながら考える場面を作り、分数の概念や百分率と小数の関係を理解できるようにする。

<理科> ○身に付いている力

- ・電流がつくる磁力について、電磁石の強さと巻数の関係についての理解力。
- ・赤玉土の粒の大きさや水の浸み込み方についての理解力。

▲伸ばしたい力

- ・水の温まり方についての理解力。
- ・水の結露について、温度によって水の状態が変化するという知識の理解力。
- ・種子の発芽条件についての理解力

◇改善策

- ・実験や観察による実体験を通して、知識の習得ができるようにする。

<児童調査> ○高く回答した項目

- ・朝食は毎日食べている。
- ・人の役に立つ人間になりたい。
- ・国語、算数で学習したことは、将来、社会に出た時に役立つと思う。
- ・タブレットなど ICT 機器を使って、楽しく学習している。
- ・先生は、授業やテストで間違えたところなどを分かるまで教えてくれる。
- ・学級生活をよくするために、学級会で話し合い、互いの意見の良さを生かして、解決方法を決めている。

▲低く回答した項目

- ・「学校が休みの日に 1 日にどれくらい勉強していますか。」の質問では、9割の児童が2時間未満である。
- ・「新聞を読んでいますか。」の質問では、毎日読んでいる児童はなく、全国や県平均よりも低い。

◇改善策

- ・家庭学習の課題の出し方を工夫し、関心を持って取り組める内容となるようにする。
- ・各教科で基礎基本が徹底できるように、基本的なことに取り組む時間を設ける。
- ・読書習慣を身に付け、読解力や語彙力を増長できるように、朝読書の徹底や図書館環境の整備を行う。